

2 月度会社訪問例会『株式会社セイワ工業』様

2月19日 於 株式会社セイワ工業 様

株式会社万城製作所 佐藤拓哉

本例会は 31 名の会員様方にご参加頂きました。

この度、移転されました新本社工場を中心に見学をさせて頂き、その後に代表取締役 東憲彦様に株式会社セイワ工業様の取組みについて、ご講演をしていただきました。工場見学では、溶断・溶接から機械加工までを行う製造一貫システムの工程と、粉体処理機械メーカーのキョーテック事業部を見学させて頂きました。

材料を自社でストックして、必要に応じて社内で溶断加工から手配出来るため、材料手配の時間短縮になり良質な材料を使用しているのので製缶溶接においてはひずみの少ない製品が製造されています。ひずみの少ない製品は機械加工での切削量軽減と精度の向上に繋がっており、製造一貫である長所を最大限に活用されていました。また、入社2年目という若い社員様が非常に丁寧な製品を作られており技術力の高さにも驚かされました。

ご講演では、新しく導入されました生産管理システムがどのような効果を発揮しているかお話をさせて頂きました。生産管理システムは、全社員が入力し閲覧する事が前提となっています。製品が出荷されるまでのロット追跡、工程単位で表示される利益、過去の事例を照会し現工程を改善していく等です。経常利益をオープンにして、社員様が自分たちにどれぐらい還元されるのかを把握できる仕組みにする事で、赤字の案件や工程があれば、改善をする為の会議が行なわれるようになりました。社員達の自主的行動がスキルアップに繋がり、他部署とのスムーズな連携が出来るようにもなりました。そして利益を生み出し続ける環境が整い始めました。

また、東社長は社員が日々目標を持つようになる為にと、今までは自らがぐだしていた判断を社員に委ねる様にされていられました。そして社員教育は愛情を持って行う事が一番大事とされています。これらも若い社員が急速に育っている仕組みだと感じられます。そして、全社員が会社の利益を意識して仕事に取り組む様を全員経営体制とされています。

慰安旅行にはほぼ全ての社員様が参加されるなど雰囲気も良く、会社全体としてのチームワークが非常に高い水準にあると感じられました。

最後になりましたが、会社訪問を快く引き受けてくださいました、東社長、工場見学をアテンドして頂きました三村工場長、中瀬工場長、東輝彦様。ご参加くださいました皆様、誠にありがとうございました。

